

三重県尾鷲市 地域おこし協力隊



【名 前】難波 友範（なんば ともり）

【出身地】岡山県

【活動期間】令和6年6月～

【前 職】プラント工事・PC修理販売・広告・動画制作

【活動ミッション】

- ・三木浦こいやあ復活
- ・三木小学校の活用
- ・椿油作りの継承
- ・釣り場を生かした地域づくり

活動内容の紹介

●紹介①

三木浦こいやあ復活

三木浦こいやあはコロナ禍以前に三木浦町にて行われていた毎月市です。復活させたいという声もあり定期的なマルシェとしてR6年10月から後継のみきうら海まちマルシェを開催を致します。ぜひともお越しくださいませ。

●紹介②

三木小学校の活用

三木小学校は休校状態にある三木浦町の小学校です。

現在は避難所として最低限の活用が出来るように環境を整えた状態になっています。今後長期利用を踏まえた方針を地域の方々と一緒に考えていきたいと考えています。

●紹介③

椿油作りの継承

三木浦町の隠れた特産品です。しかし携わっている方々もだんだんと高齢化が進んでいるのが現状です。まずはしっかりと作成の過程を学び、自身で今後どんな活動やイベントに結びつけられるかを考えていきます。

協力隊に応募したきっかけ

三重県内に協力隊OBの友人がおり、協力隊という職業を知りました。

これまでの経験を生かした事業やイベントを三木浦町の地域を盛り上げるためにやってみたいという思いから応募しました。

抱負・任期後の目標

まずは人として地域住民の方に受け入れてもらうことを優先に時間をかけてやっていきたい。その中で応援してもらえる人を集め、みんなで三木浦町の今後のために協力していきたいです。また任期後のためにも事業として成り立つものを三木浦町で起こせるか今後考えていきます。

連絡先

活動の様子を発信しているSNS、ブログなど

